

【理念】 最上位目標である学校教育目標に帰結する教育活動を地域とともに実現する学校

第五中学校グループ(第五中、第一小、第四小)の共通目標

「より高い人間性をめざす人・学び続ける人・健康で生命を大切にする人」の実現を教職員の創意と工夫により合同・一体となった学習活動の取り組みや学校行事等を起点にさらなる小中一貫教育の充実を図る。

学校運営協議会の目標「つなぐ」

「学校が核」となり「地域」をつなぐ。固くつながれた「地域」が主体となり「家庭」を支え、「学校」を支え、「子ども」を育てる。

人権尊重の精神を基調として心身共に健康で、知性と感性に富み、生涯を通じて主体的に学び続け、国際社会に貢献できる人間性豊かな生徒の基本的資質を養う。また、自己肯定感や自己実現の獲得的な要素と、人とのつながりや利他性、社会貢献意識の協調的な要素を調和的・一体的に育み、日本社会に根差した「調和と協調」に基づくウェルビーイングを教育を通じて向上させる。



教育目標

◎人・地球との共生
◎未来社会への知性
◎心身共に健康

〈より高い人間性をめざす人〉 徳
〈学び続ける人〉 知
〈健康で生命を大切にする人〉 体

【めざす学校像】

伝統と新たな教育活動をベストミックスさせ、生徒に社会で生き抜く力を地域とともに一貫して育て、身に付けさせる学校

- 豊かな心を育成する学校
- 確かな学力を身に付けさせる学校
- 生徒に寄り添い、一人ひとりの良さを認める学校
- 地域と協働し、地域と歩む学校
- 小中一貫教育を推進する学校

【めざす教師像】

高度専門職として学び続け、自信と熱意をもち、凛とした教師

- 人権尊重の精神を重じ、愛情深い教師
- 熱意をもって授業を行う教師
- 主体的に研究と修養に励み、教育観を磨く教師
- 組織の一員として、責任をもって職務を遂行する教師

柱1 徳

自立した一人の人間として人生を他者とともにより良く生きる人格を形成することをめざす。

- ☐ 人権尊重の精神と生命に対する畏敬の念を前提に、人が互いに尊重し調和と協調、協働して社会で生きる上で求められる規範意識を醸成
- ☐ 人間としてよりよく生きる上で大切なことは何か、自分はどうのように生きるべきかみうから考え、自らの生き方を探求する力の育成
- ☐ 主体的に考え、議論する道徳の授業実践
- ☐ いじめを許さない学校組織と学校いじめ対策委員会の機能強化、不登校総合対策の強化と実践
- ☐ 小中一貫教育と特別支援教育の取り組みの深化

柱2 知

学力定着プロジェクトチームを要とし、基礎的・基本的な学力の定着をめざす。基礎的な知識及び技能を習得させ、これらを活用して課題解決するための思考力・判断力・表現力、主体的に取り組む態度を養う。

- ☐ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ☐ 生徒一人ひとりの学習定着度の確実な把握と適切な指導と支援、適正で信頼できる評価
- ☐ 生徒が身に付けた知識及び技能を活用し、思考力・判断力・表現力できる課題解決型の授業、学校行事へ改善
- ☐ 個別最適な学びの趣旨を踏まえ、ドリル型コンテンツの継続活用と英語スピーキングアプリの積極活用を通じた学力の定着

柱3 体

「生きる力」を支える重要な要素の体力や健康の維持を図るため、運動を通して体力を養い、健康を維持する食育を通して望ましい食習慣や健康的な生活習慣を身に付けさせる。また、生徒の生命を脅かす災害や性暴力等の危機から身を守る力を養う。

- ☐ 食育の充実と基本的な生活習慣の定着
- ☐ 危機回避能力、地位k防災意識の向上、SOSの出し方、「生命(いのち)の安全教育」等の深化
- ☐ 教育相談主任をを要とした組織的な教育相談体制の充実
- ☐ 部活動改革の確実な実施と、学校部活動と地域クラブの活動を連携させた、生涯スポーツ等の充実